

【講師紹介】

牧嶋 誠吾（一級建築士）

大牟田市居住支援協議会（NPO 法人大牟田ライフサポートセンター） 事務局長
一級建築士事務所 居住福祉空間研究所 代表



【経歴】

平成4年 民間企業を経て、大牟田市役所入庁（建築住宅課に配属）。

公共施設の営繕工事や市営住宅（公営・改良）の建替事業に加え、地域住宅政策の推進に携わるとともに、官民協働・多職種による民間住宅のバリアフリー化推進に取り組む。

平成18年 大牟田市保健福祉部長寿社会推進課担当主査として配属。

高齢者の生活を知りたいと異動希望を出し、地域密着型サービスの整備、実地指導、第4期介護保険事業計画の策定に携わる。

平成23年 建築住宅課長に着任。

空き家対策（住宅政策）と生活困窮世帯の生活支援を目的に、住宅と福祉の多職種連携による大牟田市居住支援協議会を平成25年6月に設立。空き家対策と居住支援に取り組む。市営住宅の指定管理者制度を導入、市営住宅のコミュニティ活性化に取り組む。

平成29年 大牟田市立病院地域医療連携室次長兼総務課参事。

令和3年 大牟田市役所を退職。

一級建築士事務所居住福祉空間研究所設立。

大牟田市居住支援協議会事務局長に就任。

著書に、「福祉と住宅をつなぐ 課題先進都市・大牟田市職員の実践」（学芸出版社）がある。